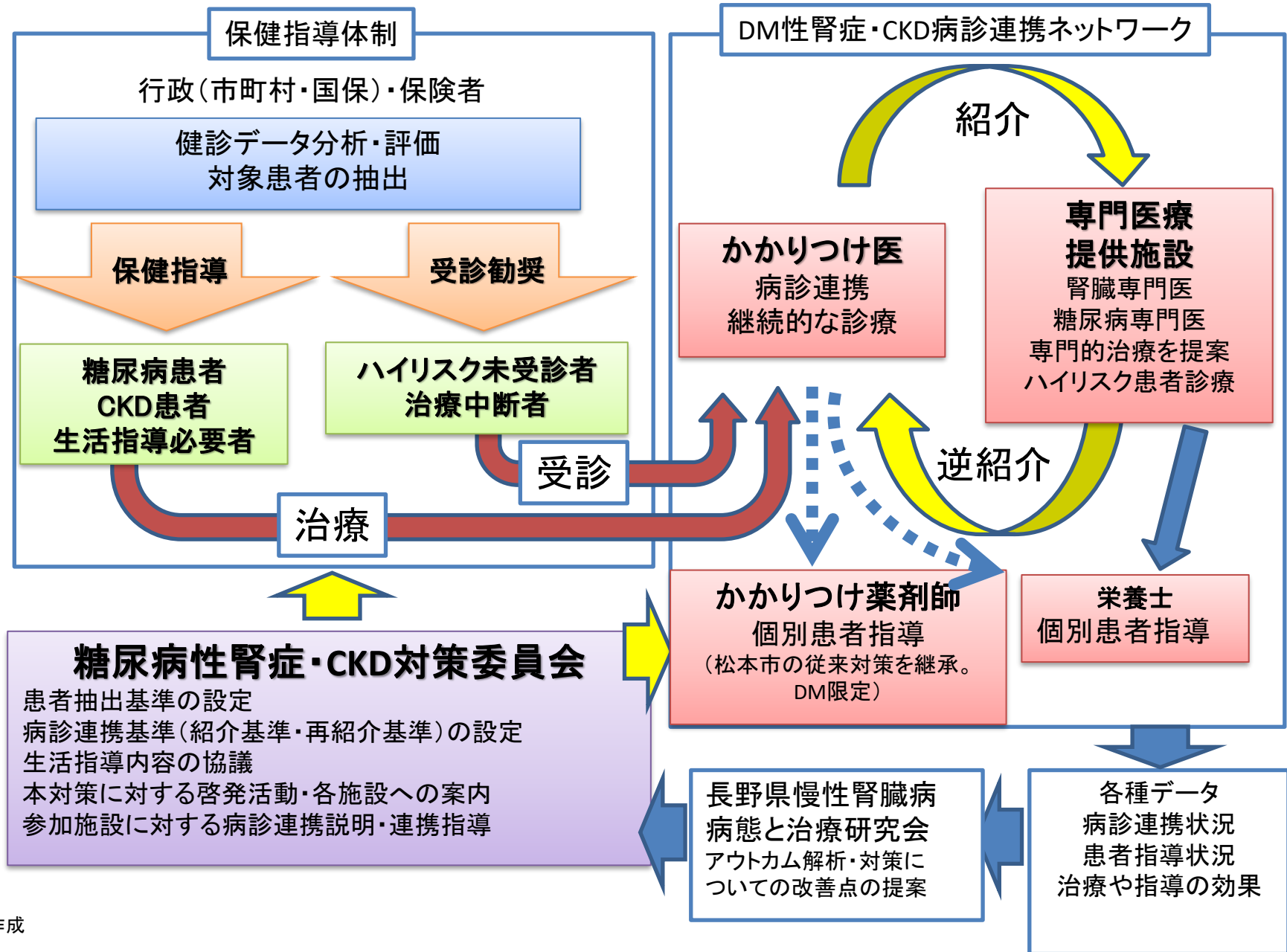


松本市糖尿病性腎症・CKD重症化予防プログラム



慢性腎臓病や糖尿病診療において **検尿・蛋白尿測定**は必須です！

蛋白尿の重要性

- ①原疾患評価・・・特殊な腎臓病（腎炎など）との鑑別に有用です！
- ②末期腎不全や心血管病のリスク判定・・・ハイリスク群が分かります！
- ③治療反応性評価・・・有効な治療をしているかが分かります！
- ④治療強化の必要性判定・・・治療を強化すべきかが分かります！
- ⑤治療方針の策定に必要・・・蛋白尿の有無で投薬内容が変わります！



慢性腎臓病や糖尿病の診療の際には
無症状でも定期的に検尿・蛋白尿評価をお願いします！！
病診連携対象者は腎臓病専門施設へご紹介ください。

松本市糖尿病性腎症・CKD重症化予防プログラムに関するお願い

- ・松本市の健診受診率向上のため、貴院受診中の患者さんのみなし健診(診療の際の検査項目のご提供)に対するご協力をお願いします。
- ・治療継続性や予後改善のために早期薬物介入をお願いします。
- ・尿蛋白陽性者・腎機能低下症例は積極的に専門医に紹介して下さい。
- ・専門医療機関紹介の際には病診連携情報提供書を添付して下さい。
- ・糖尿病や慢性腎臓病患者の診療にあたっては、慢性腎臓病の重症度に応じて定期的な尿検査(尿蛋白評価)をお願いします。
- ・尿蛋白陽性患者では尿蛋白定量検査(慢性腎臓病患者では尿蛋白/尿クレアチニン比、糖尿病患者では尿中アルブミン/尿中クレアチニン比)をお願いします。